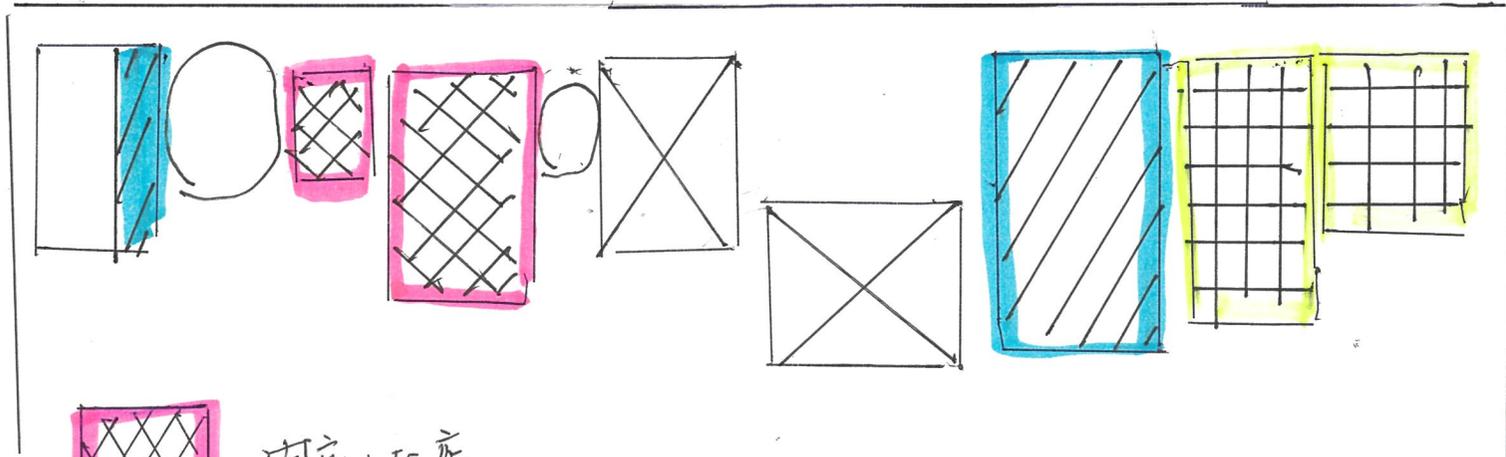
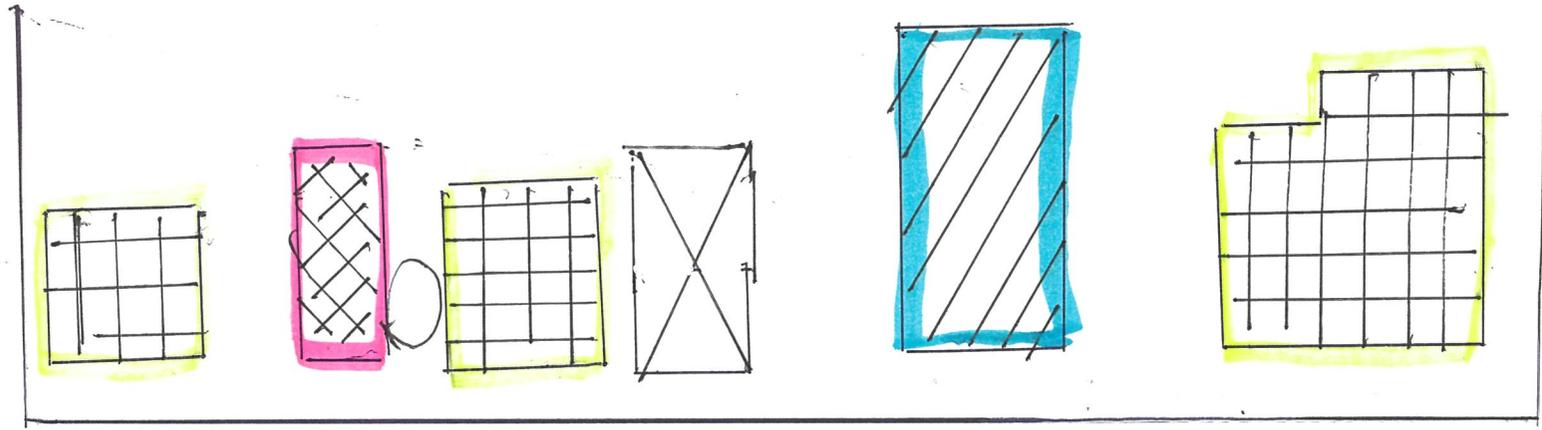


【町長】

<p>通告順</p>	<p>3</p>	<p>質問 議員</p>	<p>上野議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>沼田町の商店街の今後について</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>9月2日、沼田町で最後まで残っていた呉服店が閉店しました。 これで、本通りに3店舗あった呉服店が無くなってしまい、高齢者の中には沼田では洋服類が買えなくなって、どうしたら良いのかと不安の声が聞かれます。</p> <p>今後閉店を決める商店が増えるのではと不安です。 沼田町における商店街を今後どの様に対策を進めて行くのか、町長の政策をお聞きしたい。</p> <p>1. 商店街の現状について、町長はどのように考えているか。</p> <p>2. 令和元年度から令和4年度までの4年間の商業振興に係る予算総額とその執行率は？（商工会運営費補助金は除く）</p> <p>3. 空き店舗や空き地の活用策について</p> <p>新たな商店街振興策について</p>		

資料

本通3丁目商店街図面



閉店した店



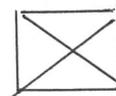
出店した店



現在の商店



空地



一般住宅

【町長・教育長】

<p>通告順</p>	<p>4</p>	<p>質問 議員</p>	<p>久保議員</p>
<p>質問 項目</p>	<p>シン・町民体育館を町の拠点にしよう</p>		
<p>質問 内容</p>	<p>リアル『THE FIRST SLAM DUNK』のお二人とシン・町民体育館の議論ができる幸福に感謝いたします。以下のすべての質問をお二人に問います。</p> <p>資料①を見てください。私が2017年12月に総務民教常任委員長としてまとめた意見書『施設のトータルマネジメント』にも基づき教育委員会がシン・体育館の検討に着手され、さらに私は一般質問でシン・体育館のあり方を2019年3月と2021年9月に町長と教育長と議論させていただきました。</p> <p>問① 過去の回答で体育館は『公共施設等管理総合計画』を根拠にする と説明をいただきましたが、この計画はどのようにアップデート し、現在は完成したのか？また、どのように町民と共有している のか？</p> <p>問② いよいよ沼田町第6次総合計画も今年度から後期の仕上げの時期 に入りました。そして前回の議論当時よりも「出生数の激減」「健 康な高齢者の激増」「商店街の空洞」がより明確になりました。これ らを踏まえて、シン・町民体育館の議論の整理と、実施の考え は？</p> <p>資料②を見てください。財源が限られている現在、やるべきシン・町民 体育館の複合化は中学校とではなく、コンビニ、商店の移設、クラフト・ ビール工場、ふるさと資料館、高齢者住宅、老人ホームなどとであり、す でにある町内のインフラとです。隣接する道営住宅の魅力を増し、「ある くらす」町内の空白を埋めるためにも新しい投資は閉鎖することなく、広 く開放すべきです。</p> <p>問③ 交流拠点や社会教育がより重要になる沼田町にとってシン・町民 体育館にどのような効果を与え、そのための立地をどう考える か？</p> <p>資料③を見てください。町長は2021年には「体育館の準備会は今す ぐ必要ではない」と考えていましたが、沼田町第6次総合計画の後期アン ティシペーションのためにも今こそ多くの方を巻き込んだ準備会が必要 です。</p> <p>問④ 高穂スキー場はコンセプトの明文化を怠ったために、交流人口や 夏の活用への初動が鈍ったようです。この反省をどう生かす か？</p> <p>問⑤ シン・体育館の準備会は、どのような構成で、いつ立ち上げるか？</p>		

久保と町長 & 教育長の過去の議論

2019年

2021年



久保の質問

金平町長の回答

吉田教育長の回答

横山町長の回答

吉田教育長の回答

体育館を**安心センター延長**に作り相乗効果を図れば？

ニーズが**競技から軽スポーツ**に変わり総合的に検討。

中学校の**体育館**も老朽化が進んでいるので、**共有**化も。

2023年度以降に中学校の体育館を改築か新築し、一カ所で町民と共同利用する可能性も含めて検討してゆく。

議論はどこまで進んでいるのか？

『公共施設等管理総合計画』で分析。

総務民教常任委員会の報告で検討。

体育館の**準備会**は今すぐ必要ではない。

学校と町民の併用例を調査したい。

解体と新築の**財源**をどう確保する？

2019～26年の第6次総合計画で示す。

具体的な内容にまで至っていない。

2023年度以降に財源を設計する。

『公共施設等管理総合計画』に沿う。

この間、沼田町の構成がより明確になった。

- ・ 出生数の激減。＝ひと学年**ヒトケタ**の生徒数の時代がやってくる？
- ・ **健康な高齢者**の激増。＝80歳以上でも自動車に乗りスポーツを楽しむ時代。
- ・ 商店街の空洞。＝集客力のある中核施設からシャワー効果のある**交流拠点**が必要。

そして今は

ならば、シン・町民体育館を町の拠点にしよう♪



2023年

新「町民体育館」で中心地の活性化！

資料②



やるべき複合化は中学校とではなく、



複合化♪例；コンビニ、商店の移設、クラフト・ビール工場、ふるさと資料館、高齢者住宅、老人ホーム

国道沿いで、道の駅にするか？

それとも・・・

安心センターと、一体型にするか？

公営住宅ニーズが、復活します♪

道営住宅は空き家が多い。

外科医が近くにいる安心♪

カフェが近くある集える空間♪

ジムがあるスポーツマン・フレンドリー♪

スポーツ後の料飲店が、にぎわいます♪

ランド・マーク「再会の塔」♪

パーク・ゴルフ場まで歩いて数分♪

沼田町社会福祉協議会

沼田町暮らしの安心センター



資料③



新「町民体育館」準備会を作ろう！

体育館による町づくり♪

有機的に深化

個人では持続可能が厳しいのなら・・・

地域力

教育

福祉

観光

町民体育館の位置を工夫すれば、活用の可能性が広がる♪

室内スポーツの町在住のアスリート♪

バスケットボール

バレーボール

バドミントン

卓球

N-link.、北海道オール・オリンピックス、廣瀬七海さんも♪

「体育スタッフ」に商品価値があります♪

- ・町民にスポーツの魅力を楽しく伝える能力を持つスタッフ。
- ・それぞれが得意のスポーツや指導方法を、顔入りでアピール。
- ・体育館は、体育スタッフと会える場所なのです。

スポーツは、教育、福祉、観光など町づくりの中心です！

情報の共有！